令和６年度　事業報告書
令和６年４月１日～令和７年３月 31 日

公益財団法人　鷹　揚　郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業（公益事業１）

1.　腎不全及びその他の腎疾患に関する研究について

（１）研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性腎硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行った。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いた。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表した。

（２）令和６年度の研究発表、学会発表等は以下のとおりである。

〈 学会発表・講演 〉

令和６年６月２日

第 47 回青森人工透析研究会（五所川原市：ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」

1.　超高齢者の透析導入を経験して

田中萌生、髙橋ゆみ子、中村真希子　他

2.　2020 年度における鷹揚郷腎研究所弘前病院での血清カリウム値の現状

今井　篤、村澤洋美、杉山尚樹　他

3.　災害時における当院の節水に対する検討

石垣陽介、福士清澄、小野　猛　他

4.　尿路結石治療中断により軽度腎不全を発症した患者への関わり

奥瀬知絵美、廣嶋宏美、松浦ゆみ子　他

5.　内シャント作製困難であった ATⅢ欠乏症に対しワーファリン投与を行い人工血管移植術を施行した１例

齋藤文匡、小西　栄、田中芳美　他

令和６年６月７日～9 日

第 69 回日本透析医学会学術集会・総会（横浜市：パシフィコ横浜）

6.　I-HDF 導入患者の炎症バイオマーカーと Alb の経過観察

三浦　知、石垣陽介、齋藤久夫　他

7.　糖尿病透析患者におけるインスリンから GLP-1 受容体作動薬への切り替え事例３例

金澤美恵子、小笠原香奈子、小田桐智子　他

8. 炎症性バイオマーカーによる血液透析患者の予後予測

蔦谷知佳子、高杉洋子、柿崎嘉隆　他

9. 新型コロナ対策下の医療状況における超過死亡増加の透析導入患者減少への影響について

山谷金光、蔦谷知佳子、佐藤美紗季　他

10. 肝細胞癌末期の透析患者の看護

杉山佳恵、中川琴絵、山崎　雅　他

令和 6 年 9 月 7 日～8 日

第 50 回東北腎不全研究会学術集会（秋田市：秋田市にぎわい交流館 AU）

11. 当院におけるエコー併用下ステントグラフト内挿術の有用性

佐藤啓道、田中龍馬、小島由太　他

12. 血液透析患者と健常者における握力、細胞外水分比、骨格筋量に関する検討

川﨑　忍、蔦谷知佳子、柴田　薫　他

13. 生体電気インピーダンス法（BIA 法）を用いたドライウエイト（DW）評価

蔦谷知佳子、川﨑　忍、柴田　薫　他

14. バッテリー駆動時間と実働時間の関連性について

須藤優斗、笹　龍平、小野　猛　他

15. 当院における VAIVT の現状と再狭窄予防に向けた指導の検討について

戸澤　悟、外崎朝美、田澤綾子　他

16. かゆみ予防のためのスキンケア指導

髙橋貴子、江良未来、浅田輝美　他

17. 保存期慢性腎臓病の経過中に IgG4 関連疾患・自己免疫性膵炎が疑われた 1 例

杉山尚樹、田中芳美、髙島　徹　他

18. 血液透析患者の施設入所の状況と支援について

～鷹揚郷腎研究所青森病院における在宅生活困難者への支援の実際～

清水目純一

19. 臨床工学技士による動脈表在化への実践と今後：エコーガイド下穿刺との付き合い方

小湊純史

令和 6 年 10 月 4 日～6 日

第 89 回日本泌尿器科学会東部総会（山形市：山形国際ホテル）

20. TURBT 後に発生した post-operative spindle cell nodule の 1 例

大溝奏佑、岩村大径、三浦日花里　他

令和 6 年 10 月 12 日～13 日

第 10 回北海道・東北臨床工学会（盛岡市：いわて県民情報交流センターアイーナ）

21. バスキュラーアクセス管理に臨床工学技士がどのように関わるか

石川賢人

22.　育休とったらヒーロー!? 医療に携わる父親たちのワークライフバランスの挑戦

小湊純史、大村　誠、齋藤文匡　他

令和 6 年 10 月 19 日

第 269 回日本泌尿器科学会東北地方会（弘前市：弘前市文化センター）

23.　TURBT 後に発生した post-operative spindle cell nodule の 1 例

大溝奏佑、岩村大径、三浦日花里　他

令和 6 年 11 月 9 日～10 日

第 27 回日本腎不全看護学会学術集会・総会（富山市：富山国際会議場/富山市民プラザ）

24.　短期間で腹膜透析から血液透析へ療法変更した高齢透析患者の 1 例

花田むつ美、藤田貴子、伊藤紀恵　他

令和 7 年 2 月 20 日

青森市泌尿器科医会（青森市：青森医師会館）

25.　右尿管結石による腎後性腎不全を契機に副甲状腺機能亢進症が疑われた一例

田中芳美、杉山尚樹、高橋伸也　他

26.　WAVE 治療を選択した腹部大動脈瘤を合併した尿閉の一例

田中芳美、杉山尚樹、高橋伸也　他

令和 7 年 3 月 15 日～16 日

第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会（横浜市：パシフィコ横浜会議センター）

27.　当院透析患者の生活場所と通院手段の現状と作業療法士の関わり

岩渕久美子、柴田　薫、川﨑　忍　他

28.　血液透析患者における下腿切断後の退院先決定に関連する因子の検討

川﨑　忍、岩渕久美子、齋川　友　他

29.　両大腿切除後自宅退院可能となった血液透析患者

～非義足作成患者の身体機能及び精神面へのアプローチ～

佐藤佑紀、新谷修一、青木紀子　他

〈 学会、研究会等の共催 〉

（共　催）

○青森泌尿器科診療懇話会（ホテル青森・ハイブリット開催）

日時　令和 6 年 8 月 23 日（金）18：30～

２．　腎疾患治療のための病院の運営

ア　要請を受けた医療機関への透析治療の指導をした。

イ　透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行った。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れた。

ウ　移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行う予定が今年度は 0 件であった。

エ　医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れた。

（１）腎研究所病院概要

○ 腎研究所弘前病院

診療科目：泌尿器科、内科、外科、リハビリテーション科、歯科(主に弘前病院の腎疾患患者)

入院ベッド数　１０９床、人工腎臓台数　１５１台

年間延患者数	入　院	２８,０６５名	
	外　来	６８,０９４名	歯　科　861 名
１日平均患者数	入　院	７６.８８名	
	外　来	２１９.１８名,	歯　科　３.６２名

腎移植の実施　　０件

○ 腎研究所青森病院

診療科目：泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、内科

入院ベッド数　４５床、人工腎臓台数　９８台

年間延患者数	入　院	１５,３３８名
	外　来	４９,０２７名
１日平均患者数	入　院	４２.０３名
	外　来	１５８.８２名

（２）実習・研修・見学者

○ 弘前大学医学部医学科

医学部研修医制度に係る講義

クリニカルクラークシップⅠ

令和６年４月～令和７年３月（22 日間）　５学年　112 名

クリニカルクラークシップⅡ

令和６年 10 月 15 日～11 月８日　６学年　１名

○ 在宅看護学実習

弘前大学医学部保健学科看護学専攻

令和６年４月 15 日～６月 10 日（４日間）　４学年　８名

○ 看護学校

人工透析治療の実地見学及び透析患者の看護に関する講義

令和６年７月 12 日　弘前総合医療センター附属看護学校　２学年　４０名

令和６年 10 月３日　青森県立黒石高等学校専攻科看護科　１学年　３３名

○ リハビリ治療部臨床実習

弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科

令和６年４月 22 日～６月 12 日　４学年　２名（作業療法学専攻）

令和６年５月６日～６月 22 日　４学年　１名（言語聴覚学専攻）

令和６年６月 24 日～８月 10 日　４学年　２名（作業療法学専攻）

令和６年 10 月３日～11 月８日　３学年　２名（作業療法学専攻）

令和６年 11 月 18 日～12 月 20 日　３学年　２名（作業療法学専攻）

弘前大学医学部保健学科

令和６年４月８日～６月１日　　４学年　１名（理学療法学専攻）

令和６年９月 30 日～10 月 26 日　　３学年　１名（理学療法学専攻）

○ 透析療法従事職員研修

令和６年 10 月 21 日～10 月 25 日（5 日間）　医師　１名

令和６年 11 月１日～11 月８日　（５日間）　医師　１名

○ 医療事務実習

S.K.K.情報ビジネス専門学校

令和６年６月 17 日～６月 21 日　　２学年　１名

○ 臨床工学技士臨床実習（透析に関する実習）

北海道科学大学保健医療部臨床工学科

令和６年 11 月 26 日～12 月３日（6 日間）　３学年　１名

３．弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化療法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設した。弘前大学大学院医学研究科の、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環器腎臓内科学講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行った。

〇研究内容

移植再生医学に関する基礎的臨床的研究及び血液浄化療法等の関連工学技術の開発と実地診療への応用

〇設置期間

令和２年１０月１日から令和７年９月３０日まで

〇寄附の方法

資金（3，０００万円）を提供

青森県腎臓バンクの運営（公益事業２）

１．セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙思想等に関するセミナーを開催した。

令和６年度青森県腎臓バンクセミナー

第１回　「腎不全医療入門」

日時：令和６年５月 16 日（木）13：30～15：00

会場：青森県立青森南高等学校　普通科/外国語科（1～3 学年）

主催：青森県腎臓バンク
共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会
後援：青森県

開会のことば　　青森県腎臓バンク　村 上　雅 哉

講演１　～みんなで考えてみよう～
腎臓の病気と腎移植
青森県腎臓バンク 運営委員長
弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授
青森県病院事業管理者
大　山　　力

講演２　つながるいのち
～いのちの尊さを考える～
青森県臓器移植コーディネーター
鈴　木　旬　子

質疑応答
閉会

第２回　「腎不全医療入門」
日時：令和６年９月25日（水）14：30～16：00
会場：東奥学園高等学校　401 講義室
主催：青森県腎臓バンク
共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会
後援：青森県

開会のことば　青森県腎臓バンク事務長　若 松　康 行

講演１　腎不全とその治療
弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座 准教授
村　上　礼　一

講演２　腎移植の実際
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授
畠　山　真　吾

講演３　つながるいのち
～いのちの尊さを考える～
青森県臓器移植コーディネーター
鈴　木　旬　子

まとめ　青森県の腎移植と弘大病院の役割
青森県腎臓バンク運営委員長
弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授
青森県病院事業管理者
大　山　　力

質疑応答

閉会

第３回　「腎不全医療入門」

日時：令和６年 11 月 27 日（水）14：00～15：30

会場：三沢中央病院附属准看護学院　3F 講堂

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば　青森県腎臓バンク事務長　若 松　康 行

講演１　腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座 准教授

村　上　礼　一

講演２　腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

畠　山　真　吾

講演３　つながるいのち

～いのちの尊さを考える～

青森県臓器移植コーディネーター

鈴　木　旬　子

まとめ　青森県の腎移植と弘大・県病・八市の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授

青森県病院事業管理者

大　山　　力

質疑応答

閉会

第４回　「腎不全医療入門」

日時：令和６年 12 月５日（木）16：10～17：40

会場：青森中央学院大学　７号館 １階 711 講義室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば　青森県腎臓バンク事務長　若 松　康 行

講演１　腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座 准教授

村　上　礼　一

講演２　腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

畠　山　真　吾

講演３　つながるいのち

～いのちの尊さを考える～

青森県臓器移植コーディネーター

鈴　木　旬　子

まとめ　青森県の腎移植と弘大・県病・八市の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授

青森県病院事業管理者

大　山　　力

質疑応答

閉会

第５回　「腎不全医療入門」

日時：令和７年１月 24 日（金）17：10～18：40

会場：五所川原市立高等看護学院　４階 音楽室

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

開会のことば　青森県腎臓バンク事務長　若 松　康 行

講演１　腎不全とその治療

講演２　腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

畠　山　真　吾

講演３　つながるいのち

～いのちの尊さを考える～

青森県臓器移植コーディネーター

鈴　木　旬　子

まとめ　青森県の腎移植と弘大・県病・八市の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授

青森県病院事業管理者

大　山　　力

質疑応答

閉会

第 6 回　「腎不全医療入門」
日時：令和 7 年 2 月 19 日（水）14：00～15：30
会場：一般財団法人双仁会 厚生看護専門学校 4F 講堂
主催：青森県腎臓バンク
共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会
後援：青森県

開会のことば　青森県腎臓バンク事務長　若松　康行

講演 1　腎不全とその治療
講演 2　腎移植の実際
弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座 准教授
村　上　礼　一

講演 3　つながるいのち
～いのちの尊さを考える～
青森県臓器移植コーディネーター
鈴　木　旬　子

まとめ　青森県の腎移植と弘大・県病・八市の役割
青森県腎臓バンク運営委員長
弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授
青森県病院事業管理者
大　山　　力

質疑応答

閉会

第 7 回　「腎不全医療入門」
日時：令和 7 年 2 月 21 日（金）14：30～16：00
会場：十和田准看護学院　3F 講堂
主催：青森県腎臓バンク
共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会
後援：青森県

開会のことば　青森県腎臓バンク事務長　若松　康行

講演 1　腎不全とその治療
講演 2　腎移植の実際
弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授
畠　山　真　吾

講演 3　つながるいのち
～いのちの尊さを考える～
青森県臓器移植コーディネーター
鈴　木　旬　子

まとめ「青森県の腎移植と弘大・県病・八市の役割」

青森県腎臓バンク運営委員長
弘前大学名誉教授・先進移植再生医学講座 特任教授
青森県病院事業管理者
大　山　　力

質疑応答

閉会

２．パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布した。

介護を要する慢性腎臓病患者のための居宅介護支援事業（公益事業３）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として､介護保険の申請の代行､要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行った。

慢性腎臓病患者が透析治療を受けていることの特異性（治療前後での体調の変化等）を理解した上でのケアが必要となるので、その点を配慮した居宅介護支援を行った。

また、上記の事業をする際に、本人又は家族からの介護に関する相談を受け付けた。

（１）令和６年度サービス利用件数

弘前介護支援事業所　ケアプラン作成　５１３件、認定調査　２７件
個別避難計画作成　　２件

法人の運営について

１．会議に関する事項

（１）理事会

〇令和６年度定時理事会（令和６年５月 23 日）

議　　題　１）令和５年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
２）令和５年度事業報告について（承認）
３）令和５年度決算案について（承認）
令和５年度財務諸表に対する注記
４）役員の推薦について（承認）
５）評議員の推薦について（承認）
６）令和６年度定時評議員会開催日について（承認）

報告事項　１）代表理事職務執行状況について
２）腎研究所青森病院増築工事等について

○令和６年度第１回臨時理事会（令和６年３月 18 日）

議　　題　１）令和７年度事業計画（承認）

２）令和７年度予算案（承認）

報告事項　１）借入金について

２）青森病院インフラ工事、増改築工事、機器整備状況について

３）代表理事職務執行状況について

４）次回理事会日程について

（２）評議員会

○令和６年度定時評議員会（令和６年６月 13 日）

議　　題　１）議事録署名人選出について（承認）

２）令和５年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）

３）令和５年度事業報告について（承認）

４）令和５年度決算案について（承認）

令和５年度財務諸表に対する注記

５）役員の選任について

６）評議員の選任について

報告事項　１）腎研究所青森病院増築工事等について